

補助金評価シート

区分	重点 (重点以外)	補助根拠	法令補助 ・ (その他補助)	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	有明センター補助金 有明センターは高齢者の生きがいづくりや、交流と親睦の場として活用されており、老人福祉センターに準ずる公共的性格から同センター運営に対して支援する。						
款・項・目	民生費 老人福祉費 老人福祉総務費						
所属等	福祉部 高齢者支援課 高齢者福祉係 電話025-226-1290						

年 度		平成29年度(1年目)		平成30年度(2年目)		令和元年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	9,803		9,803		9,777	
	決算(千円)	9,534		11,700		9,777	
補助率		99.3%		99.5%		99.4%	
目 標		高齢者の生きがい対策及び高齢者相互の交流を図る。 <目標が数値でない場合の評価方法> 各種教室の実施、軽スポーツの振興、クラブ活動の支援、作品展覧会や芸能祭等の行事開催についての参加者状況等。					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	地域高齢者の健康増進や教養の向上に対し積極的に支援している。 ○各種事業の開催、施設の提供、地域活動への参加促進。	地域高齢者の健康増進や教養の向上に対し積極的に支援している。 ○各種事業の開催、施設の提供、地域活動への参加促進。	地域高齢者の健康増進や教養の向上に対し積極的に支援している。 ○各種事業の開催、施設の提供、地域活動への参加促進。	地域高齢者の健康増進や教養の向上に対し積極的に支援している。 ○各種事業の開催、施設の提供、地域活動への参加促進。	地域高齢者の健康増進や教養の向上に対し積極的に支援している。 ○各種事業の開催、施設の提供、地域活動への参加促進。	地域高齢者の健康増進や教養の向上に対し積極的に支援している。 ○各種事業の開催、施設の提供、地域活動への参加促進。
補助事業者による情報の公表	ホームページ等						

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 老人福祉センターに準ずる公共的性格を有するため、安定した事業実施が図れるよう補助金を支出する。				
	<g~hにおける取組> 安定した事業実施が図れるよう補助金を支出するため、補助金の成果としての数値目標を設定しにくいことから、現行の評価方法を継続する。				
	目標未達成の原因分析 <期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善 (補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止					
①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 有明センターは施設・設備を地域高齢者の利用に供して「老人憩の家」としての機能を果たすとともに、高齢者の生きがい対策事業として、各種教室開催、軽スポーツの振興、クラブ活動の育成、各種対外行事の開催等、多岐にわたる事業を実施するなど「老人福祉センター」としての役割を担っていることから継続とする。					